

基礎研究力強化について

1. 若手研究者支援

1 - A. 研究者としての魅力を増すための安定性と多様なキャリアパス等若手研究者をめぐる諸課題

(担当:文部科学省(以下、「文」))

(概要メモ:1 - 1、1 - 2、1 - 4)

(参考)「卓越研究員事業」等によるキャリアパスの多様化・身分や研究経験の拡大

1 - B. 博士課程学生に対する経済的支援等、入学者を増やすための方策(文)

┆ 大学院生に対する経済的支援等、入学者を増やすための方策

(概要メモ:1 - 5、1 - 7、1 - 8)

1 - C. 競争的研究費で雇用された若手研究者の研究経験の拡大(担当:内閣府(以下、「内」)、文)

┆ 競争的研究費からの人件費支出に関する条件

(概要メモ:1 - 6、1 - 22)

1 - D. 人材の流動化と雇用の安定(内、文)

┆ 人材流動化に向けた施策の検討

(概要メモ:1 - 11、1 - 13、1 - 14、1 - 15、1 - 16、1 - 17、1 - 18)

1 - E. 年俸制も含む人事給与改革(文)

┆ 魅力的な給与体系の提示

(概要メモ:1 - 9、1 - 10、1 - 12、1 - 19、1 - 20、1 - 22)

1 - F. 競争的研究費の若手支援への重点化(文)

┆ 競争的研究費の一体的改革

(概要メモ:1 - 21)

1 - G. 女性研究者支援(文)

┆ 女性研究者の雇用割合の向上及び上位職登用の促進

(概要メモ:1 - 3)

2. 研究施設・設備・機器の共用等(文)

┆ 研究機器・実験設備の共用の実態、ボトルネック、組織として整備するものの共用の在り方

(概要メモ:2 - 1、2 - 2、2 - 3、2 - 4、2 - 5、2 - 6、2 - 7、2 - 8、4 - 23)

3. 国際化・国際頭脳循環、国際共同研究(内、文)

┆ 若手研究者の海外研鑽、帰国後のポストの確保(文)

┆ 政府全体での取組(内)

(概要メモ:3 - 1、3 - 2、3 - 3、3 - 4、3 - 5、3 - 6、3 - 7、3 - 8、3 - 9、3 - 10)

4. その他

4 - A. 拠点事業・モデル事業の継続性(文)

- ゝ 優れた施策を継続できる仕組みづくり
(概要メモ: 4 - 1)

4 - B. 人文社会系の参画、連携の促進(文)

- ゝ 自然科学と人文社会科学の融合による課題設定
(概要メモ: 4 - 2、4 - 3、4 - 4、4 - 5、4 - 6、4 - 7)

4 - C. 競争的資金(直接経費)からの研究代表者(PI)への人件費の支出(文)

- ゝ 多様な財源による人件費の確保及び簡便な混合給与の仕組みづくり
(概要メモ: 4 - 8、4 - 9、4 - 10)

4 - D. フォーマットの統一化(内)

- ゝ 申請書様式の統一化
(概要メモ: 4 - 11)

4 - E. 学術誌への投稿及び購読に関する課題対応(文)

- ゝ 競争的資金研究期間終了後や競争的資金がない場合の対応
(概要メモ: 4 - 15)

4 - F. 技術職員・URA 等のキャリアパスの構築、研究機器の共用等に係る技術職員の活躍及びURAの質保証(文)

- ゝ キャリアアップのための制度設計
(概要メモ: 4 - 24)

4 - G. 大学キャンパス内の企業施設に係る固定資産税の減免等

- ゝ 企業が大学の中に施設をつくった場合に、税金の控除をするような仕組み
(概要メモ: 4 - 18)

4 - H. 基礎研究向上に向けた全般的論点について

- ゝ 運営費交付金と競争的資金のバランス
- ゝ 基礎研究の定義
- ゝ 基礎研究を測る指標
- ゝ 各研究分野における研究者の分布状況
- ゝ バランスのとれた科学技術政策の実現
- ゝ 大学の役割・類型を踏まえたファンディングによる投資の「生き金」化
- ゝ 新興・融合領域の開拓のためのシンクタンク機能強化
(概要メモ: 4 - 13、4 - 14、4 - 16、4 - 17、4 - 19、4 - 20、4 - 21、4 - 22)

以上